



通信 i・ストリーム (法人版) VOL. 6



文：小川 康成
ファイナンシャル・プランナー

iDeCo (確定拠出年金) と小規模企業共済

こんにちは、今年は個人型の確定拠出年金の通称「iDeCo」がブレイクしています。制度自体 16 年前から存在していますが、ネーミングの妙や加入対象者の範囲の変更などで、現在は加入者が大幅に増えています。

お客様から「iDeCo って何?」「小規模企業共済との違いは?」とよくご質問いただきますので、少し解説させていただきます。

Q. 確定拠出年金とは?

- ・掛け金が確定
- ・受取はそれぞれの運用指図次第

Q. 確定拠出年金の種類は?

ざっくり 2 種類、大きな違いは運営などの諸費用の負担を誰がするか?です

- ① 個人型確定拠出年金 (iDeCo) … 諸費用、加入者本人負担
- ② 法人向きの選択制確定拠出年金 … 諸費用、企業負担

「確定拠出年金」の最大のメリットは?

掛け金を支払う時や運用中、60 歳以降で一時金として受け取る場合に「**非課税**」もしくは、**退職所得控除として課税が約半分**になります。

☆通常の貯蓄や保険は、給与から所得税や住民税を差し引いた残りのお金で、貯蓄したり保険料を支払いますが、確定拠出年金では全額課税控除になる。給与など所得額により、所得税・住民税の率は違いますが、収入額によっては、一般的に 20%~30% 前後の課税されるべき所得が非課税となり、給与で受け取る場合より、大いにお得になりますので、使わないと勿体ないかもしれません。

裏面に続きます。⇒

「小規模企業共済」「確定拠出年金」共通メリット

- ① 掛け金は、全額所得控除 課税額から引くので 20%~30%はお得
- ② 運用時も非課税
- ③ 受取時は退職所得控除（月給受取の約半分）の課税で済む

「小規模企業共済」「確定拠出年金」の違いは？

途中で解約可能かどうか

中小企業共済は、途中解約が可能です。

但し、所定の解約率の為、**20年未満では実質目減り**する事になります。

確定拠出年金は、原則 **60歳まで解約不可能**

但し、月々の掛け金額は変更可能

・・・差し押さえもされない、担保にはできない。

幾ら増えるのか？確定しているか？

中小企業共済は、20年複利で1.46%と**比較的低めの金利で固定**される。

金利は拠出時に固定と確定給付。受取額は、加入時に確定

確定拠出年金は、**運用指図を自分で行えるが、受取額が確定しない。**

拠出が確定で、受取は自身の運用次第。総じて平均8%~12%前後の推移

加入資格（転職時、引継ぎできるか）

中小企業共済は、**サラリーマンは加入不可能**の為、転職・就職などが有った場合に続ける事ができない。

確定拠出年金は、転職してサラリーマンになったり、3号被保険者でも制度の利用が引き続き可能。

大まかな違いをまとめましたが、それぞれのメリット・デメリットを考えた上での制度利用が大切ですね。